

下呂市の民生委員・児童委員は、 地域のために、こんな事業にも取り組んでいます

下呂市の民生委員・児童委員は、相談役や行政などへのつなぎ役の他にも、地域のために、さまざまな事業に取り組んでいます。

事業の一部を、民生委員・児童委員から、地域への思いとともに、紹介していただきました。



地域のために
取り組んでいる事業を
紹介します。

「温泉宅配」で、
お年寄りの体も心もぽっかぽか
思ひやりの心もお届けします

馬瀬地域では、高齢者への福祉向上の事業として、
独り暮らしのお年寄りのお

宅へ「温泉宅配」を、年に2回行っています。

道の駅「馬瀬美輝の里」の

温泉スタンドから温泉1戸当たり200リットルを、希望されたお宅の浴槽に配達します。温泉の温度が45度と高いので、一人でも安全に入ることができるとお年寄りへお届けするように配慮しています。

高齢になると、体力の低下に伴い外出も減り温泉に行くことも少なくなるので、温かく冷めにく



▶温泉スタンドから軽トラックに積んだタンク
に、温泉を入れる民生委員
II馬瀬西村、道の駅馬瀬美輝の里

▲独り暮らしのお年寄りと世間話を楽しみながら、
浴槽へ温泉を入れる民生委員 II 馬瀬



い温泉の配達は大変喜ばれています。配達した時に、お年寄りの様子や近況について伺つたりして、状態や状況を把握することにも努めています。話し相手になることで、嬉しそうにして

くれます。

配達は2人1組で行いますが、片道15分以上かかるお宅もあるため、その時間が民生委員同士の情報交換や相談できる機会にもなっています。馬瀬地域の人々

を守っていきたい」という同じ使命を持った仲間の存在は、心強いと感じます。

運営については、下呂市や社会福祉協議会馬瀬支部、温泉スタンンド管理者の美輝の里に協力してもらい、温泉宅配で使用する軽トラックやタンク、ホースなど必要な備品ほとんどじを民生委員の個人所有の物を使用して行っています。

す。苦労することもありますが、住民の笑顔が見られただときには、民生委員をやつていて良かったと思えます。「温泉宅配」は、温泉で温まっていただけのと同じくらい委員の心も温まり、思いやりの心が通い合う素晴らしい事業だと思っています。



▶ 独り暮らしのお年寄り宅を訪問し、運んできた温泉を浴槽へ流し入れる民生委員＝馬瀬

子どもは地域の宝物、 子どもの元気な姿は 地域のエネルギーの源



小坂地域の小中学校とこども園を、年2回訪問しています。

できているか、生きづらさを感じている子はいないか、子育てに悩む保護者はいないかなど、現場で実際に

に触れてみて感じるために行っています。
子どもの元気な姿は、住民のかけがえのないエネルギーです。

どの子にも「小坂に生まれ、小坂で育つてよかつた!」と思ってほしいと願っています。

◀ 授業の様子を見学する民生委員＝小坂町小坂町、小坂小学校

◀ 授業を見学し終え、校長と意見交換する民生委員＝小坂町小坂町、小坂小学校

